

2020年3月10日

鉄道架道橋から防塵板が落下した事象について

昨日(3/9)20時30分頃、函館線 南小樽・小樽築港間にある新富町架道橋下の市道において、鉄道警察隊から当社に、落雪があり下の市道を塞いでいると一報がありました。

当社社員が現地を確認したところ、架道橋下面に設置していた防塵板が、堆積していた雪とともに落下したものであることが判明しました。

その後、当社社員による当該箇所での点検及び応急処置を実施しました。

なお、この事象によるけが人はいません。

[住 所] 北海道小樽市新富町5丁目12付近
 ※落下高さ 約2.2m

[落下物] 防塵板の大きさ : 約9.2m × 約1.7m × 約3.2mm
 防塵板の重量 : 約400kg
 落下した雪の量 : 9m³程度(想定)

※防塵板とは、道路への落下物(バラストなど)を防止するために桁下に設置する塞ぎ板です。



写真1 落下箇所



写真2 落下した防塵板と堆積していた雪



写真3 防塵板設置状況(発生前)

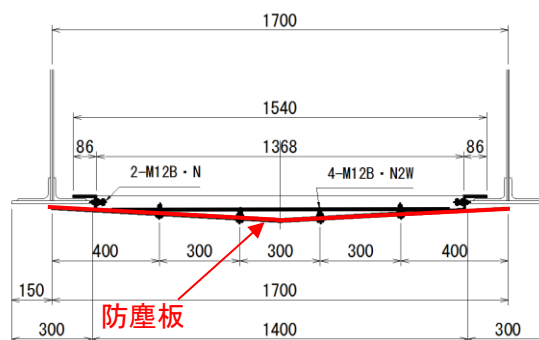


図1 防塵板設置 断面図